

# 市長と共に語る 地区懇談会

今回は、北浦地区の懇談会の主な内容についてご紹介します。

## 北浦地区

### 財政状況について

**問** 市税による歳入が、32億円と前年より少なくなったのに、公債費は増えています。将来、返済していけるのでしょうか。

**答** 地方債の平成17年度末残高は、一般会計約183億円で、今年度末は約190億円となる予定です。

今後、毎年返済する元金をできるだけ上まわらないよう、計画的に借入をし、平成27年度末には、借入残高を現状より減らしていく計画です。



### 病害虫防除について

**問** 農業について新しい制度が導入され、大変難しくなりましたが、今後市としてはどのように対応していくのですか。

**答** ポジティブリスト制度では、作物によって農薬が変わり、使用する期間や濃度など、難しくなりました。高齢の方や一般の方にまだ浸透していない部分があるので、講習会などを開催していきます。

### 道路整備について

**問** 道路にはみ出している木を切っただけですが、

**答** ご質問のように、枝の張り出しによって通行の障害になっている箇所が多数見受けられますので、このような状態が見られる土地の所有者の皆様には、当該樹木の伐採または枝払いをお願いしているところです。枝の張り出し等に起因して車両や通行者に事故が発生した場合には、当該樹木の所有者の責任を問われる場合がありますので、ご注意ください。

電線や電話線がある箇所の作業は、危険を伴う場合がありますので、事前に最寄りの東京電力またはN.T.Tに連絡してください。

**問** 木を切るための補助金はないのでしょうか。

**答** 張り出し木を切るための補助制度はありません。



**問** 雪が降ると、日陰の道路は何日も雪が残り、車がスリップしてしまいます。また夕立があると、畑から泥が流れ出るため非常にスリップしやすい場所もあります。市に対応してほしいのですが。

**答** 雪が溶けにくい場所には、融雪剤をまくなどの対応をとっております。また、泥が道路に流れ出てスリップする場所については、泥流防止など対応に努めたいと思います。

市が把握している場所以外にもそのような場所があるのかと思いますので、地元からの情報提供をお願いいたします。

### 百里基地民間共用化について

**問** 百里基地民間共用化は現在どこまで進んでいますか。

**答** 現在、工事は着工しており、平成21年の開港を目指しています。就航路線はまだ想定範囲ですが、北海道、大阪、福岡、沖縄の4路線です。飛行機は中型300人乗り、小型130人乗りが就航する予定です。